

## 新しい医師の紹介

診療科 脳神経外科  
診察日 毎週月曜日



しまず ようすけ  
島津 洋介

令和2年9月から当院に勤務しております。専門は脳腫瘍ですが、脳に関わる手術が必要な疾患でもそうでない疾患でも幅広くご相談ください。

## 将来世代応援企業賞をいただきました



8月6日に、日本創生のための将来世代応援知事同盟より、将来世代応援企業賞をいただきました。全職員が参加・討議して病院の「経営指針書」を作成し、病院運営をおこなっていること、AI問診の導入などで働き方改革に積極的に取り組んでいること、タスクシフトや短時間正職員制度の導入などによる子育て支援、女性の活躍を積極的に推進していることなどを評価していただきました。

## 催しのご案内

新型コロナウイルスの感染拡大にともない、9月末までの催しの開催を中止しています。10月以降の催し開催については、決まり次第当院のホームページにてお知らせします。

## YouTubeを見て運動しましょう

自宅で可能な足を鍛える運動のレクチャー動画を、YouTubeで公開しました。理学療法士が運動のポイントや、正しい姿勢のお手本を示しながら解説をしています。コロナウイルスの影響で運動をする機会の減っている人は、動画を見ながら生活の中に運動を取り入れて、転倒を予防しましょう。



YouTubeにアクセスします

## 病院統計 (2019年1月~12月)

外来患者延数	82,764人	紹介率	57.5%
入院患者延数	63,333人	逆紹介率	91.3%
新入院患者数	4,327人	救急患者搬入件数	1,871件
退院患者数	4,317人	脳神経外科手術件数	223件
平均在院日数	12.2日	整形外科手術件数	1,924件

# 愛

広報誌「愛」秋号

vol. 76  
第178号

● 整えよう療養環境づくりあげよう作業環境  
● 当院では、病気に関連して起こる様々な問題について医療ソーシャルワーカーが相談に応じています。ご相談は本館1階医療福祉相談課まで

● 敷地内禁煙実施施設

岡山旭東病院 季刊誌

# 愛

2020.10  
秋号  
vol.76

## 特集 肺炎!?それは大変!!

~ 知っておくべき肺炎の知識 ~

Model: 左から宇賀医師(内科)・山下医師(内科)

今回は、内科医師による肺炎について特集しました。新型コロナウイルス感染症だけでなく、普通の肺炎にも気を付けましょう。

Photographer: Hitomi Shiniketani



地域医療支援病院  
公益財団法人 操風会  
**岡山旭東病院**  
OKAYAMA KYOKUTO HOSPITAL  
脳・神経・運動器疾患の総合的専門病院  
臨床研修指定病院(協力型)

脳神経外科、整形外科、脳神経内科、リハビリテーション科、内科、循環器内科、麻酔科、放射線科、リウマチ科、形成外科、泌尿器科、皮膚科、救急科、健康センター、脳卒中センター、サイバーナイフセンター、PET・RIセンター、スポーツ・関節外科センター

〒703-8265 岡山県岡山市中区倉田 567-1  
Tel. 086-276-3231 Fax. 086-274-1028  
https://www.kyokuto.or.jp



診療時間 午前 9:00~12:00 (8:30受付開始)  
午後 14:30~16:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	△	○	△

休診 木曜午後 / 土曜午後 / 日曜 / 祝日  
(但し、急患はこの限りではありません)

## あとがき

新型コロナ肺炎が注目されていますが、色々な原因でも肺炎を起こします。できる予防はしっかり行いたいものです。少し涼しくなった秋の夜長、読書にも時間をとりたいものです。

院長 吉岡純二

発行/公益財団法人操風会 岡山旭東病院  
企画・編集/岡山旭東病院 広報委員会

## キラリ☆元気さん

診療技術部 臨床検査技師 主任  
加賀山 久明

そこが知りたい  
スポーツ・関節外科センター

知っ得情報  
あなたのスポーツ「愛」サポートします!!

経営理念  
一、安心して、生命をゆだねられる病院  
一、快適な、人間味のある温かい医療と療養環境を備えた病院  
一、他の医療機関・福祉施設と共に良い医療を支える病院  
一、職員ひとりひとりが幸せで、やりがいのある病院

## ライフサプリ

フレイル・ロコモ・サルコペニア

きょうとう連携のわ  
あおい在宅クリニック

キョクトウニュース  
新しい医師の紹介

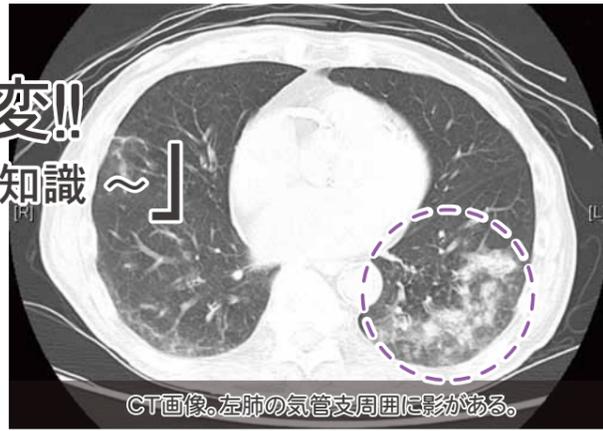
将来世代応援企業賞をいただきました

# 特集

## 「肺炎!?それは大変!! ～ 知っておくべき肺炎の知識～」

肺炎は、第二次世界大戦前までは結核や胃腸炎と並んで死亡率の高い疾患でした。その後、抗菌薬の開発、医療サービスの充実などにより、死亡率は急速に低下しました。しかし、日本社会の高齢化により、2018年では肺炎と誤嚥性肺炎を合わせると、およそ13万人の方が亡くなっています。肺炎の年代別の死者数では、全体の96%以上を65歳以上の高齢者が占めています。新型コロナウイルス感染症による死者数は約1,300人(9月2日現在)ですから、普通の肺炎にも注意が必要です。

一方で、15歳未満の小児も肺炎にかかることが多く、看護する保護者の負担など社会的影響の大きい病気といえます。



### 肺炎は日本における死因第5位

- 1位 悪性新生物(腫瘍)
- 2位 心疾患
- 3位 老衰
- 4位 脳血管疾患
- 5位 肺炎



出典:厚生労働省「平成30年人口動態統計」

### 肺炎はどんな症状が出るの?

咳、黄色や緑色などの色のついた痰、発熱、息苦しさ、食欲低下、胸の痛みなどが典型的な肺炎の症状です。マイコプラズマ肺炎やクラミジア肺炎では、頑固な咳のわりに痰がほとんど出ないことが特徴です。

しかし、高齢者の場合、典型的な症状がはっきりと現われないことがあり、脳神経内科や整形外科を受診したら肺炎だった、とわかることも少なくありません。



### 肺炎の検査方法

胸部X線、CTなどの画像検査、血液や尿検査、痰や咽頭ぬぐい液検査と症状から肺炎と診断します。年齢、食欲や脱水の有無、酸素吸入が必要か、意識がはっきりしているか、血圧が下がっていないかなどを考慮して、入院するか通院で治療するか決定します。



### 高齢者の方はチェックしてみよう

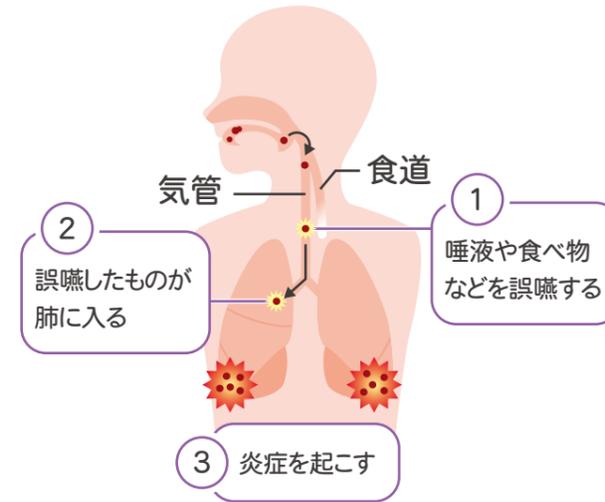
- 食欲がない
- 寝てばかりいる
- 立ち上がれない
- よく転ぶ



発熱や激しい咳などの症状がなくても、いつも違うと感じたら早目に受診しましょう。

### 高齢者に多い誤嚥性肺炎

食道に送られるべき唾液や食べ物が誤って気管に入ることを誤嚥といいます。病気や手術の後遺症で飲み込み力が低下している方、胃・食道の中身がのどへ逆流しやすい方が、吐き出す力が低下すると、誤嚥をおこし肺炎を発症する危険性が高いと考えられています。



### 肺炎はうつるの?

マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎、ウイルス性肺炎は飛沫感染すると考えられ、家庭内や学校・施設などで集団発生の報告があります。

**マイコプラズマ肺炎**  
14歳以下の小児に多くみられる

**クラミジア肺炎**  
高齢者に多くみられる

レジオネラ肺炎は、ヒトからヒトへはうつりませんが、レジオネラ菌で汚染されたエアロゾル(冷却塔水、加湿器や循環式浴槽)の吸入、水(循環式浴槽や河川の水)の吸引・誤嚥、土埃の吸入などにより感染します。2018年7月の豪雨災害の後、岡山県でレジオネラ肺炎の報告が増えました。

### 誤嚥性肺炎の治療方法

低栄養や寝たきり状態による免疫力低下も関わっているため、抗菌薬による治療だけでなく、栄養状態の改善、嚥下や全身のリハビリテーション、適切な口腔ケアなどによる再発予防が必要です。

しかし、疾患や老衰の末期では、誤嚥性肺炎の治療をすることで寿命を少し伸ばせても、生活が豊かにならず辛いことが増えたり、肺炎を繰り返したりする可能性があります。患者さんやご家族の意思を尊重したうえで、治療方針を決めていく必要があります。

### 肺炎球菌予防接種で肺炎を防ごう

のどや鼻の奥に住み着いている肺炎球菌が、何らかの原因で増えて気管へ侵入し、肺炎や敗血症を発症すると考えられています。

65歳以上の高齢者や呼吸器、免疫機能に障害のある方は、予防接種で肺炎を予防する必要があります。定期接種対象の方は、保健所からお知らせが届きますので、確認しましょう。

また、インフルエンザに感染して気道に炎症があると、肺炎がおこりやすくなります。インフルエンザ予防接種と併用し、肺炎の発症を抑制しましょう。

再接種や別のワクチン「プレベナー13(沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン)」については、当院の内科へお問い合わせください。



診療技術部 臨床検査課  
臨床検査技師 主任

かがやま ひさあき  
加賀山 久明

質の高い検査が提供できる検査室づくりのために、後輩の育成にも尽力している加賀山主任にお話を聞きました。

**Q** 臨床検査技師の主な業務

**A** 血液や尿などの検体検査、心電図や超音波などの生体検査を、一件一件見落としが無いように、緊張感を持って実施しています。また、手術チームの一員として手術に立ち会い、神経が傷ついていないかを手術中に確認する術中モニタリング検査や、取った腫瘍が良性か悪性か即時判断する術中迅速病理検査の実施など、安全で安心な手術支援業務にもあたっています。



**Q** ISO15189 とは

**A** ISO15189は、信頼できる検査室運営システムと技術を有していると国際的に認められた施設に与えられる指標で、当院は国内で47番目に認定されました。認定には検査技術や運用方法の調査などの厳しい基準を満たすことが必要であり、当院のスタッフ誰もが共通して、質の高い検査結果の提供ができる能力と体制を整えています。

**Q** 仕事の中でやりがいを感じる時

**A** 自分が出した検査結果により、その人に適した治療方針が立てられ、患者さんの治療に貢献できたと実感した時にやりがいを感じます。手術前は心臓や肺などの全身状態を把握、手術中には後遺症発生リスクの軽減ができ、手術後から通院中も、患者さんが安心して治療を受けられるよう、責任を持って検査に取り組んでいます。

**Q** 心がけていること

**A** 検査の精度は技師の技術により左右されるため、後輩の育成に努めています。特に各検査領域認定資格を取得することに力を注いでおり、1人ひとりが専門領域で認められたプロフェッショナルへと成長し、最新の医療情報の取得や、検査技術を磨くことのできる職場を目指しています。

そこが知りたい

2020年4月新設  
スポーツ・関節外科センター

当院に「スポーツ・関節外科センター」が新たに設立されました。当センターはスポーツ中に受傷した外傷(脱臼、骨折、靭帯損傷など)や障害(野球肩、疲労骨折など)を負った患者さん、さらには生涯スポーツに取り組む方々を診療しています。

早期診断・治療で復帰をサポート

日本整形外科学会認定整形外科専門医、日本スポーツ協会公認スポーツドクターの中村恭啓センター長が、リハビリスタッフらと協同して、検査、診断、治療、リハビリと切れ目のない診療体制を整備しています。朝9時までに受付を済ませていただくと、当日中のMRI撮影、診断、治療方針の説明が可能で、選手の皆様の1日でも早い競技への復帰に向けて、早期診断、早期治療に努めています。

治療方法は、大別すると薬や注射、リハビリによる保存的治療と手術的治療に分かれます。リハビリでは理学療法士、所属チームのトレーナーと連携を取り、ストレッチや筋力トレーニングなどの指導をおこなっています。手術は、内視鏡などを用いて、可能な限り皮膚切開を小さくし、身体への負担軽減に努めています。



知っ得情報

あなたのスポーツ「愛」サポートします!!

知識・技術・経験を備えた理学療法士が、外部医療機関とも連携し、あなたのスポーツ「愛」をサポートします。スポーツ・関節外科センターでは科学的根拠に基づき、専門的な治療機器を用いて個々の身体に応じたトレーニングを提案します。また、岡山マラソンなどの地域スポーツを通じ、ボランティアの方と共に地域の健康づくりに貢献しています。動作分析、評価のプロフェッショナルである私たちと共に、スポーツパフォーマンス向上を目指しましょう!



岡山マラソンでは、救護所でランナーをサポートしました。

3つの違いは？

フレイル、ロコモティブシンドローム、サルコペニアという用語は、テレビでも耳にする機会が増えてきました。3つの概念を図にすると、以下のようになります。

フレイル

- 身体的機能の低下  
運動器障害
- 精神・心理的機能の低下
- 社会的機能の低下

ロコモ

- 骨の障害
- 関節の障害

サルコペニア

- 筋・筋肉の障害

フレイル

フレイルは75歳を境に増えるといわれています。かなり幅広い概念で、以下の3つに分類できます。予防するためには、これらの側面から総合的にみて対応する必要があります。

身体的フレイル

筋力の減少や歩行速度の低下など  
身体機能の低下を表す  
多くのフレイルはこれにあたる



精神・心理的フレイル

認知機能低下や抑うつなど



社会的フレイル

孤独、閉じこもりなど  
社会交流が少ない状況



ロコモティブシンドローム

ロコモティブシンドローム(ロコモ)は、骨、筋肉、関節、神経などの運動器に障害が生じたことにより、「立つ、歩くなどの移動機能が低下した状態」のことです。症状が進行すると、要介護になる恐れがあります。

フレイルの中でも、運動器の機能低下に焦点を絞られています。

7つのロコチェック

- 片脚立ちで靴下がはけない
- 家の中でつまずいたりすべったりする
- 階段を上がるのに手すりが必要である
- 家のやや重い仕事が困難である  
(掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど)
- 2kg程度(1リットルの牛乳パック2個)の  
買い物をして持ち帰るのが困難である
- 15分くらい続けて歩くことができない
- 横断歩道を青信号で渡りきれない



ひとつでも当てはまるとロコモの可能性がります

ロコモ・健康寿命ドック開始!

11月5日(木)より毎週木曜日の午後13:00～17:00に新しくロコモ健診(予約制)をはじめます。骨密度検査やロコモ度テストもおこないます。

お気軽にお問合せください  
岡山旭東病院 健康センター  
086-276-7870



サルコペニア

サルコペニアは、加齢や疾患によって「筋肉量が減少する現象」をさします。ロコモの中でも筋肉や筋力に焦点を絞られています。



施設の特徴

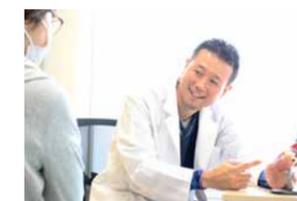
当院は、令和2年4月に新しく開院した訪問診療を主におこなう無床クリニックです。今まで急性期病院で救急受け入れや緊急手術に明け暮れていましたが、来院できない患者さんの増加や神経疾患や末期癌、心不全の方の慢性期の関わりが大切だと感じ開業しました。

特に今年はコロナ感染症もあり、在宅での看取りを希望される方もおられると思います。いつでも連絡を頂ければ可能な限り対応させていただきたいと考えています。

岡山市内はもとより瀬戸内市、赤磐市、備前市の一部までエリアを設けて訪問診療をおこなっています。病院医療連携室、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、訪問薬剤師さんと連携を取りつつ最適な在宅医療を患者さん、家族と一緒に創り上げていきたいと思っています。

診療モットー “在宅医療をもっと前に!”

相談を受けた患者さんは現在まで全て応需しています。自分の専門外の疾患の場合は他院の専門医の先生方とも相談しつつ、在宅でもできる可能性を広げていきたいと考えています。



診療科目 内科、循環器内科、緩和ケア内科

対象疾患 末期癌、心不全、神経変性疾患、狭心症、パーキンソン病、弁膜症、不整脈、ペースメーカー・経管栄養・気管切開・胃瘻・人工呼吸器・CPAP・ASVをしている方

診療時間 午前 9:00～12:30  
午後 13:30～17:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	△	○	○
午後	○	○	○	△	○	○

連絡先・HP



休診 木曜 / 日曜

〒704-8173 岡山市東区可知4丁目3-7  
レジデンス益野101

☎ 090-1339-1717 Fax: 03-6800-1443



◆公共交通機関をご利用の場合

岡山駅より 両備バス 岡山西大寺線  
「益野」を下車 徒歩1分  
駐車場 4台